

ひょうごの12の町を
ぶらり歩き!

ひょうご “町”歩きBOOK

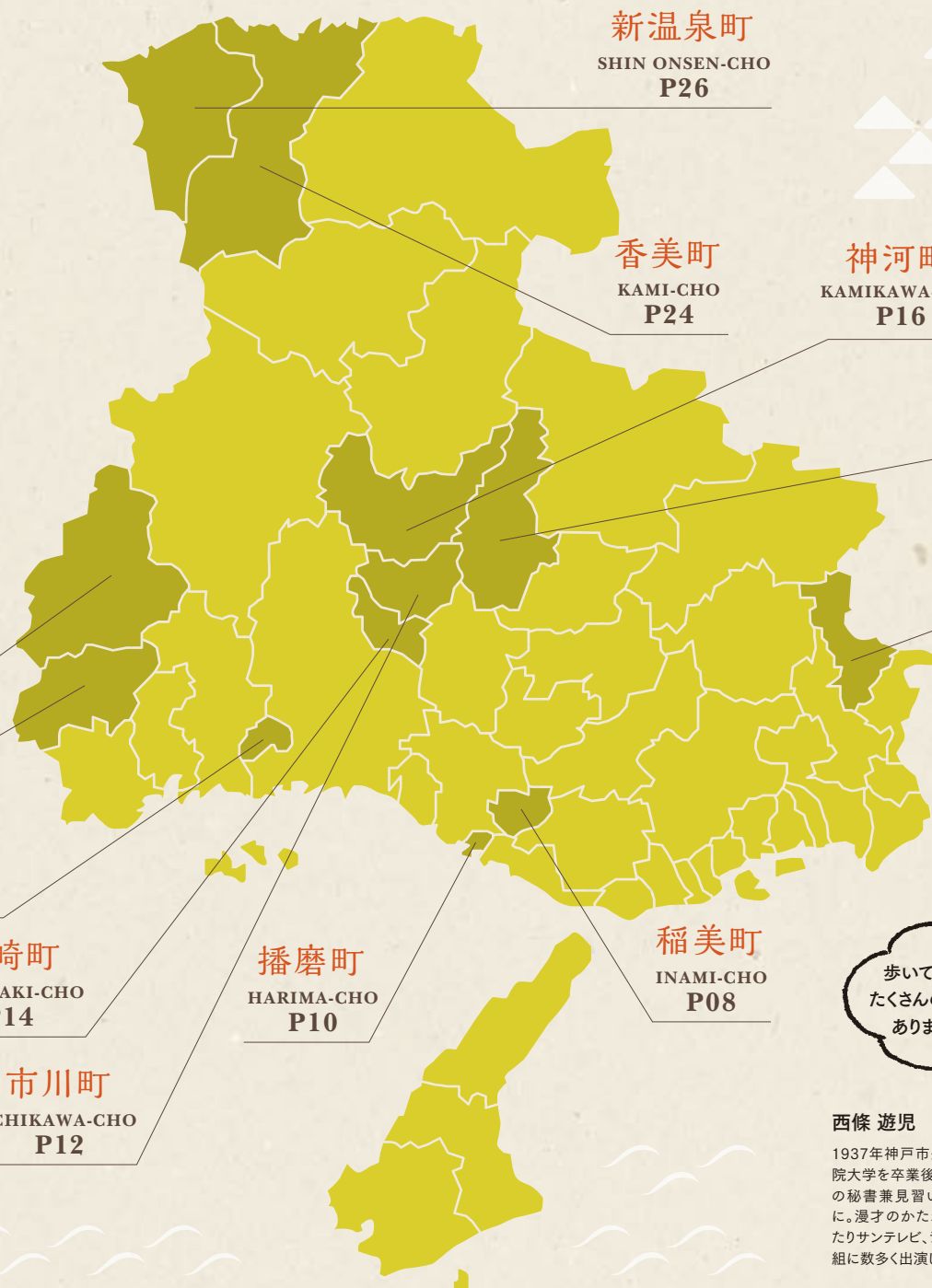


HYOGO



ラジオパーソナリティー
西條 遊児

ひょうご「町」歩きBOOK



新温泉町
SHIN ONSEN-CHO
P26

香美町
KAMI-CHO
P24

神河町
KAMIKAWA-CHO
P16

多可町
TAKA-CHO
P06

猪名川町
INAGAWA-CHO
P04

佐用町
SAYO-CHO
P22

上郡町
KAMIGORI-CHO
P20

太子町
TAISHI-CHO
P18

福崎町
FUKUSAKI-CHO
P14

播磨町
HARIMA-CHO
P10

稲美町
INAMI-CHO
P08

市川町
ICHIKAWA-CHO
P12

瀬戸内海と日本海の2つの海に面し、
摂津(神戸・阪神)、播磨、但馬、丹波、淡路の
個性豊かな5つの地域で構成される兵庫県には
平成の大合併を経て、今12の町があります。
大局的に見ると、町村数は減少する傾向にありますが、
古くからの地名や文化を伝える町には
豊かな文化が残っています。
また、それぞれの個性を生かした新しい取り組みも盛ん。
本書はラジオ関西の番組で西條遊児さんが
訪れた町の魅力を1冊にまとめたものです。
行って見なければわからない、魅力をぎゅっと詰め込みました。
ぜひ、この本を片手に、兵庫県内の12町を訪れてみてください。

ラジオ放送中!
ラジオ関西
558kHz
「三上公也の情報アサイチ!」
月~木曜 6:00~10:00
西條遊児のひょうご「町」歩き
毎月第3月曜
9:00~

歩いてみれば
たくさん発見が
ありました!



西條 遊児
1937年神戸生まれ。関西学院大学を卒業後、父・西条凡児の秘書兼見習いとして芸能界に。漫才のかたわら、長年にわたりサンテレビ、ラジオ関西の番組に数多く出演している。

※ 2020年3月をもって
ひょうご「町」歩きのコーナー放送を終了しました



猪名川町

HYOGO INAGAWA-CHO



大野山や猪名川など豊かな自然が感じられる町。その昔は東大寺大仏鑄造の際に銅を献じたと伝わる多田銀銅山を中心に開け、多田源氏ゆかりの地として武家文化の栄えたエリアだった。現在は住宅都市として発展。

道の駅いなわ⑤

挽きたて打ちたて湯がきたての十割そばが楽しめるほか、地元的新鲜な野菜やお土産品が一堂に揃う。

●猪名川町万善寺竹添70-1
☎072-767-8600



大野山岩めぐり⑥

標高753mの大野山に整備されたハイキングコース。数多くの不思議な巨岩が見どころ。

●猪名川町柏原



猪名川町教育委員会提供

多田銀銅山 悠久の館・悠久広場⑦

国史跡に指定されている多田銀銅山遺跡の歴史を紹介。また、徒歩15分程離れた青木間歩(坑道)の見学も可能。

●猪名川町銀山字長家前4-1
☎072-766-4800

アクセス

池田木部ICから国道173号を経て県道68号 能勢電鉄日生中央駅

問い合わせ

猪名川町産業観光課 ☎072-766-8709



千軒キャンプ場④

国道173号沿いにあり、豊かな自然の中でキャンプやバーベキューが楽しめるアウトドアスポット。

●猪名川町民田字川向357



いなわ彫刻の道

田園や住宅地など日常の中に溶け込むように点在するユニークな石像。3つのコースで170体余りある。

●日生中央駅～猪名川町役場、日生中央駅北西～伏見池公園、悠久の館～金山彦神社

豊かな自然の中でのんびりしませんか?

豊かな自然のある猪名川町。阪神地域最高峰の大野山では満天の星が楽しめます。国史跡「多田銀銅山遺跡」で歴史に思いを馳せたり、道の駅で特産品であるそばを味わったり。普段の生活から離れ、豊かな自然の中でのんびりしませんか?

猪名川町観光ボランティアガイドの会長

西尾 圭子さん



自然も歴史も豊か

国史跡はぜひ見ておきたい!

猪名川町 01



ウトウトしてる

寝っ転がって見る プラネタリウム

猪名川町は南北に細長い町。

町の北には大野山という山があります。標高が753mあるので「七五三の山」と親しまれています。大野山の頂上付近には「猪名川天文台」があります。小さな天文台ですが、口径50cmの反射望遠鏡を備えていて、夜はもちろん昼間も太陽の黒点などを見ることが出来ます。座席ではなくカーペットの上に寝転んで見るプラネタリウムが面白い。「眠たくなったらどうしたらいいんですか」と台長に聞いたら、「どうぞ寝てください」と。実際、箱枕が置いてあって、寝てくださいと言わ



豊かな自然が広がる大野山

訪 録 登 録 有 形 文 化 財

国史跡「多田銀銅山遺跡」は太閤秀吉が開発したことでも知られ、江戸時代には「銀山三千軒」と称されるほどの賑わいを見せたといわれます。3000もの坑道があったようですが、今、一般の人が入れるのは青木間歩(坑道)だけ。



悠久広場

んばかり。それだけ気楽に楽しめる場所です。また、この大野山には大きな岩がいつぱいあって、不思議な形をした巨岩を見ることのできる岩めぐりにチャレンジすることもできます。



旧富田家住宅を町が買い取り、一般公開している「静思館」。

江戸時代の手掘りの跡や昭和の機械掘りの跡などが見られ、鉱山の歴史を学ぶには最適です。付近には鉱山の歴史がわかる資料を展示した「悠久の館」があり、休憩所としても利用できます。また、「静思館」という歴史的な建造物も一見の価値があります。昭和7年から3年かけて外国人を招くために建てられたもので、当時としては珍しい水洗トイレや床下暖房のある書斎蔵、氷室など近代的な設備が整えられていました。古い時代の民家をゆっくり見ることができるので、ぜひ一度訪れてみてください。

西條遊児の

行ったところ



静思館③

猪名川町
上野字町廻22
☎072-766-0013
猪名川町
教育委員会提供



青木間歩②

猪名川町
銀山字瀬戸
猪名川町
教育委員会提供



猪名川天文台①

猪名川町柏原
字尾野ヶ嶽1-1
☎072-769-0770



多可町

千ヶ峰を最高峰に山々はカーテンのように連なり、温暖な気候と豊かな自然に囲まれたのどかな町。酒米やお米は品質がよく、播州百日どり、手すき和紙「杉原紙」や播州織など特産品も多数。敬老の日は多可町が発祥の地。

HYOGO TAKA-CHO



マイスター工房 八千代・巻寿司⑤

地元食材を使った惣菜やスイーツが揃う“田舎のコンビニ”。中でも巻寿司は行列ができる人気メニュー。
●多可町八千代区中村46-1
☎0795-30-5516



兵庫県立なか・やちよの森公園⑥

豊かな自然の中を散策したり、山歩きや川遊びが楽しめる公園。年間を通し、さまざまなイベントも開催。
●多可町中区糺屋677-10
☎0795-30-0050

アクセス

滝野社ICから国道175号を経て国道427号

問い合わせ

多可町地域振興課
☎0795-32-4779



ハーモニーパーク③

リンゴ狩りや栗拾いが楽しめる果樹園があり自然体験が楽しめる。
●多可町加美区三谷663-1
☎0795-36-0862



多可町余暇村公園④

妙見山にある総合公園。四季折々の花が見られるほか、253mの長いすべり台や遊具は子どもにも人気。
●多可町中区牧野817-41
☎0795-32-1543

ここにしかない多可町の 魅力を満喫してください！

多可町は、兵庫県のほぼ中央に位置し、四季の彩り豊かな自然があふれ、歴史や文化を感じられるまちです。バラエティ豊かな特産品もたくさんあります。ぜひ一度遊びに来てください！

多可町観光交流協会
PRマスコットキャラクター
たか坊



ラベンダー、播州地卵、古墳群

奥深い魅力を体験しました

多可町 02

いい香り!

花を眺めた後は 卵かけごはん 満腹に

多可町の初夏といえば、ラベンダーです。「ラベンダーパーク多可」では、およそ2万株、3種類のラベンダーが植えられていて、5月から7月にかけて少しずつ時期をずらして咲く花を楽しむことができます。ラベンダーは暑さと湿気に弱く、西日本では育てるのがむずかしいのだそうですが、地元有志メンバーの努力があつて、きれいな花を咲かせています。花の咲く時期はラベンダーフェスタなど楽しいイベントも開催しています。



ここは、ラベンダーの時期以外は入園無料。加工品の販売を行うショップや体験教室、喫茶店などがあります。最近ではチェーンソーアートの世界チャンピオンの作品が展示された「聖獣の森」も整備され、ラベンダーの時期以外にも楽しめる工夫がいろいろあります。また、園内には「ごはん亭」という卵かけごはんで有名なお店も。ごはんも卵も450円(税別)で食べ放題。卵かけごはんの醤油も20種類くらい並んでいます。1日に600個卵を消費する日もあるのだとか。



醤油がずらり

体験メニューも楽しい 県指定の史跡・ 東山古墳群

東山古墳群は、1500年くらい前の古墳群で、16基の円墳が整備されています。隣接するビクターセンターの「那珂ふれあい館」には古墳から出土した遺物が展示されているのですが、12号墳から発掘された陶棺は子ども用のもので非常に珍しいのだと教えていただきました。

那珂ふれあい館では、週末に勾玉づくりや埴輪づくり、杉原紙を使ったランプシールドづくりなどの体験イベントも開催しています。私もランプシールド作りに挑戦しました。風船を膨らませたところに杉原紙をちぎって貼っていくんです。紙が乾いたら、風船を割って形を整え、中に小さなライトを入れると出来上がり。面白かったですよ。



地元になんだ体験メニューは家族にもおすすめ。

西條遊児の 行ったところ



東山古墳群② (那珂ふれあい館)

多可町中区東山
539-3
☎0795-32-0685



ラベンダーパーク 多可①

多可町加美区轟
799-127
☎0795-36-1616



稲美中央公園④

遊具・多目的グラウンド・テニスコートなどがあり、家族連れやスポーツを楽しむ人で賑わう。

●稲美町国安1287-3
☎079-492-1479(いなみ野体育センター)



こうおんじ 高菰寺 鬼追式⑤

2月9・10日に行われ、赤鬼は毘沙門天、青鬼は不動明王の化身。鬼の面は約250年前から伝わるもの。

●稲美町野寺851
☎079-495-0027



天満神社⑥

県内最古のため池といわれる天満大池のそばにあり、神輿を大池に投げ込み豊作を祈る祭りが有名。

●稲美町国安539
☎079-492-0741

アクセス

●明石西ICから県道84号を北へ
●JR土山駅からタクシーで約10分

問い合わせ

稲美町企画課 ☎079-492-9130

HYOGO INAMI-CHO

稲美町

万葉集で柿本人麻呂や山部赤人に「いなみ野」と詠まれていた稲美町。水資源に乏しい台地だったが、ため池を作ることによって開墾。その名の通り稲穂に満ちた美しい町の礎を築いた。現在はメロンをはじめ果物や野菜の生産も盛ん。



国史跡播州葡萄園跡③

幻といわれた国営ワイナリー。平成9年、醸造場の遺構や液体の残るワインボトル、瓦などが出土した。

●稲美町印南

おいしい!きれい!! いいやん!!!いなみ

稲美町は農業が盛んで、いなみブランドを中心としたおいしい農作物がたくさんあります。また、夏には水田にアイガモが泳ぐ姿がみられたり、秋にはたわわに実った稲穂で大地が黄金色に染まり、町の名前のとおり美しい田園風景が特徴です。海や山などのダイナミックさはありませんが、身近な自然を感じにお越しください!

稲美町役場 企画課

畑 有香さん



若い後継者が育つ ため池と農業の町

稲美町 03



大勢の人でにぎわう「にじいるレストラン」。

稲美町には農業用のため池がたくさんあります。天満大池は県内で一番古くて、二番目に大きな池です。この天満大池のそばに、「にじいるふあ〜みん」というJ A兵庫南の農産物直売所がオープンし、たくさんの人で賑わっています。直売所に併設されている「にじいるレストラン」は、地元野菜が主役のおかずがずらりと並び、バイキング方式のレストランで、こちらも主婦層には人気があるそうです。

稲美町の基幹産業は農業ですから、農業の後継者づくりに力を入れています。若手の農家

稲美町でとれた野菜を味わう

を訪ねてみると、面白いことに直接の親ではなく周囲の先輩やおばあちゃんなどに、農業を学んでいるんです。たとえばトマト農家の松井さん。親よりも少し下の世代にお世話になりながら、地域でグループを組んで農業を覚えてきたと言います。だからこそ、次は自分たちが教える番だと。また、家が代々の農家という松田さんは、県立農業高校を卒業していますが、一番の師匠はおばあちゃんだと言います。若い人が抵抗なしに、地元の農業を継ぐこ



トマト農家の松井さん

メロンやホウレンソウを育てる松田さん

万葉のいなみ野をイメージした庭園

とができる土壌が整っているのですね。



日本庭園を眺めつつ、万葉の時代に思いを馳せて。

スポーツ施設や郷土資料館などが整備された広い稲美中央公園の中にある、「万葉の森」という日本庭園を訪れました。稲美町は古くは「万葉集」に読まれた「いなみ野」に位置するといわれ、それにちなんで「かたかご(カタクリ)」「おもひぐさ(ナンバンギセル)」など120種類の万葉植物を集めています。約8500㎡の広い庭園には野鳥も訪れ、アマチュアカメラマンの撮影スポットとしても人気です。

西條遊児の

行ったところ



万葉の森②

稲美町国安
1286-7
☎079-492-3770



にじいる ふあ〜みん①

稲美町六分一
1179-224
☎079-495-7716

播磨町

HYOGO HARIMA-CHO



町の面積は9.13km²と県内最小で、その約3割は人工島。大中遺跡をはじめ、お寺や神社など文化財が多く、遊歩道も整備されているので歴史散策におすすめ。特産品の海苔は全国でも有数の生産高を誇る。



兵庫県立考古博物館⑥

展示室・体験学習室・多目的ホールを備え、楽しみながら学べる仕掛けが満載の参加体験型博物館。

●播磨町大中1-1-1
☎079-437-5589



大中遺跡公園④

昭和37年に地元中学生により発見された、弥生時代から古墳時代初期の遺跡。住居跡が復元されている。

●播磨町大中1-1-1



播磨町郷土資料館⑤

大中遺跡の出土品を展示。また、屋外には廃線となった別府鉄道の機関車と客車があり乗車もできる。

●播磨町大中1-1-2
☎079-435-5000

あえじんじゃ

阿閑神社⑦

他に類似例が少ない建築様式から、本殿は県指定文化財。本殿はすべて西を向いているのも興味深い。

●播磨町本荘4-11-21
☎079-435-2918

アクセス

- 明石西ランプから県道514号
- JR土山駅・山陽電鉄播磨町駅

問い合わせ

播磨町企画グループ ☎079-435-0356

悠久の歴史と近代産業が調和・共存するまち

- 北部にはにぎわいのあるJR土山駅から国史跡の「大中遺跡」へと続く自然豊かな景観があり、臨海部にはものづくり産業の集積地として多くの企業が操業し、播磨臨海工業地帯の一翼をなしています。

播磨町企画グループ

浅原 重典さん



県で一番小さな行政区画で見つけた

美しい海の風景

播磨町 04



別府鉄道の機関車と客車は鉄道ファンには垂涎もの。



JR 土山駅から町内を見渡して

播磨町は兵庫県内の行政区画の中で、最も面積の小さい町です。JR土山駅が最寄り駅ですが、ホームの東端は明石市。西はJRの線路を越えるとすぐ加古川市、北は国道2号を超えると稲美町。南はというとすぐ海ですから、本当に小さい町なんですね。

さて、JR土山駅を降りて少し西へ行くと、「であいのみち（歴史とのであいミュージアムロード）」があります。「であいのみち」は1984（昭和59）年に廃線になった別府鉄道の線路跡を利用した散策路。多木

新 旧ふたつの港で見る絶景

播磨町には新島という埋立地があり、大きな工場がたくさんあります。新島の先端から西を見ると、防波堤の向こうに赤灯台が見えます。そして西の加古川市側には白灯台があって、2つの灯台の間を通過して、船が東播磨港に入っていくのですが、なかなか情緒があり

製肥所（現在の多木化学）の肥料製品を積み出すための路線として整備されたものです。この道を1kmほど歩くと、大中遺跡が整備された「播磨大中古代の村」にたどり着きます。古代の村の敷地内には播磨町郷土資料館もあり、別府鉄道で使われていた機関車と客車を2両並べて展示しています。みんな機関車の方に目がいきませんが、中が木造で屋根が革張りの客車の方が、実は値打ちがあるそうです。

播磨町の夏の風物詩



ます。この赤灯台は、昭和に建てられました。鉄板とかコンクリートとかではなくて、タイル張りなんです。

絵になるといえば、新島の北東に古宮漁港というこじんまりとした漁港があります。ここはマダコ（天日干し）で知られています。足を大きく広げたタコが竿に吊るされて、揺られている姿は圧巻。まさに夏の風物詩。一種独特の雰囲気をもった港です。



釣りを楽しむ人でも賑わっていました。

タイル貼りの灯台



赤灯台②

播磨町新島



古宮漁港③
播磨町古宮

西條遊児の行ったところ

播磨大中古代の村①

播磨町大中1-1-2
☎079-435-5000



市川町

HYOGO ICHIKAWA-CHO



町の中央部を市川が流れ、穏やかな水面には田園や山並みが映り込む。北東部には霊峰笠形山がそびえ、美しい稜線を描くとともに豊かな緑から生まれる澄んだ空気が町を包み込んでいよう。国産ゴルフアイアン発祥の地でもある。

笠形山⑤

播磨富士とも呼ばれる標高939mの関西100山の一つ。コースが複数あり、ハイキングに人気の山。

●市川町上牛尾



橋本忍記念館③

『羅生門』『七人の侍』など、市川町出身のシナリオライター橋本忍の魅力を膨大な資料を中心に紹介。

●市川町西川辺715
☎0790-26-0969

笠形神社・ご神木④

見事な彫刻が施された森の中に佇む神社。御神木だった檜は昭和の大修理で姫路城天守閣の心柱に。

●市川町上牛尾



かさがた温泉 せせらぎの湯⑥

笠形山のふもとから湧き出る天然温泉が楽しめる温泉施設。登山帰りに立ち寄る人も多い。露天風呂も。

●市川町上牛尾半瀬
2073-12
☎0790-27-1919

アクセス

- 市川北・市川南ランプ
- JR甘地駅・鶴居駅

問い合わせ

市川町観光協会 ☎0790-26-1040

自然を楽しむ レジャースポットがいっぱい

市川町は豊かな自然と歴史が息づく町。播磨富士と呼ばれる笠形山での登山や歴史の薫り感じる城山ハイキングなど一年を通して自然が楽しめます。また、天然温泉やかぶとむしど〜むなど自然を生かしたレジャースポットもありますので、家族みんなでお越しください。

市川町観光協会

長田 そのみさん



自然を満喫!

家族で訪れたい町

市川町 05



私もつかまえました!



子どもが夢中になる カブトムシの森

市川町の観光施設といえば、リフレッシュパーク市川です。温泉やキャンプ場、昆虫展示室などがありますが、一番人気なのは毎年6月末から8月末にかけてオープンする「かぶとむしど〜む」。森の一角を網で囲ってカブトムシを放しています。子どもたちは体にいつぱいくっつけたり、枝の上に並べて競争させたり、自然の中で昆虫と触れ合う時間を楽しんでいるんだそうです。

かぶとむしど〜む以外のお楽しみとしては「アマゴつかみ」があります。川から水を引いたつかみ取り場にアマゴを放し、

ゴルフクラブと 有機農業の町

市川町といえば国産ゴルフアイアン発祥の地で、今もアイアンクラブに関する会社が20社ほどあります。市川町のゴルフアイアンは、鍛造ではなく

鍛造製法という刀鍛冶が刀を



エアソフトガンを試し撃ちさせてもらいました。

美しいアイアン



鍛える技術で作られていて、柔軟性があり、打球感がやわらかく人気。ふるさと納税の返礼品に名前入りのゴルフクラブを用意したところ、大好評となったそうです。

また、市川町には30年も前から有機農業に取り組んでいる人がいて、同じ志を持つ農家さんを育ててきた経緯があります。いま、笠形オーガニックファーマーズという団体を立ち上げて、全国からやってくる若者たちに、有機農業を広めています。私が訪れたときも、6人くらいの若者が農業に励んでいました。

西條遊児の 行ったところ



笠形
オーガニック
ファーマーズ②
市川町上牛尾94-1
☎0790-27-9292



リフレッシュパーク
市川①
市川町下牛尾2557-1
☎0790-27-0313

河童と天狗に会いに行こう

福崎町 06

辻川山公園を中心に 散策すれば

近頃、福崎町は妖怪が現れる町として話題になっています。町の職員が河童のフィギュアを作って、辻川山公園の池から顔を出すようにしたところ、随分、有名になりました。柳田國男の「遠野物語」にヒントを得て作ったもので、池から河童が出てきてびっくりするのが面白いんですね。ちょっと気味が悪いのですが、それがまた人気なのだそう。新しくもちむぎどら焼きを手に持った天狗もできました。妖怪造形コンテストもしているそうなので、造形が好きな方にはぜひ挑戦してもらいたいですね。



河童が出た!

この辻川山公園の周辺には柳田國男の生家をはじめ、柳田國男・松岡家記念館などさまざま

柳田國男と記念写真



まな見所があります。中でも学問成就の道は、柳田國男が小さい時に遊んだという鈴ノ森神社から北野天満神社まで続く道。スタート地点に学問成就の道と彫られたモニュメントがあります。鉛筆の形をしているのですが、一般的な六角形ではなく五角形。これは合格にかけているんだそうです。頂上まで行くと柳田國男の石像があります。写真を撮って、最後に天神さんの『なで牛』をなでれば、合格絶対間違いなしですね。受験生におすすめです。

手 作りの涅槃仏は 花の時期に見たい

福崎町でもう一つ訪れてほしいのが應聖寺。沙羅の寺とい



花を見てみたい!

われ、兵庫県の文化財に指定された庭が見所です。私の目を引いたのは、山門の前に横たわる涅槃仏です。頭と足は石造で、胴体部分がサツキの生垣というもので、10mほどの大きさがあります。先代住職がゴツゴツと彫った仏像は、花衣といつて春は赤や白、ピンクの花、夏の緑、秋の茶色と四季に応じて色を変えます。なんととも言えない味があつて、いつかまた花の時期に訪れたいと思いました。

西條遊児の 行ったところ



学問成就の道①
福崎町
西田原

辻川山公園②
福崎町西田原



應聖寺③
福崎町高岡1912
☎0790-22-1077



HYOGO FUKUSAKI-CHO

福崎町

周囲を低山と丘陵に囲まれた小盆地。豊かな風土と歴史を背景に、柳田國男をはじめ数々の偉人を生んだ学問・芸術文化のふるさと。特産品はもちむぎ麺で、「もちむぎマーチ」「もちむぎ音頭」という曲も作られている。



もちむぎのやかた⑤

うどんでもそばでもない、独特の食感と風味のもちむぎ麺。レストラン、売店のほか製造工場の見学も。
●福崎町西田原1022-4
☎0790-23-1500

七種山



柳田國男生家④

日本民俗学という新しい学問を確立した柳田國男が「日本一小さい家」と著した生家が今も残る。
●福崎町西田原1038-12
☎0790-22-1000



七種の滝⑥

雄滝・雌滝、以下48滝あるといわれ、雄滝の落差は72m。四季折々に48変化と呼ばれる風情を見せる。
●福崎町田口



神崎郡歴史民俗資料館⑦

建物は明治19年に郡役所として建てられたレトロなもの。神崎郡の歴史や民俗資料を展示している。
●福崎町西田原1038-12
☎0790-22-5699



柳田國男・松岡家 記念館⑧

それぞれの分野で活躍した5兄弟(松岡鼎、井上通泰、柳田國男、松岡静雄、松岡映丘)の記念館。
●福崎町西田原1038-12
☎0790-22-1000

アクセス

- 福崎IC・福崎北ランプ・福崎南ランプ
- JR福崎駅

問い合わせ

福崎町総務課 ☎0790-22-0560

ぼくたち、妖怪が待ってるよ!

妖怪が現れるまち福崎町。妖怪のほかに七種の滝や柳田國男生家など、福崎町には豊かな自然と多くの文化財があり、見所は尽きません。また、特産のもち麦は健康に良いと評判です。魅力いっぱい! 福崎町へぜひお越しください。

福崎町の公式キャラクター

ガジロウ



神河町

HYOGO KAMIKAWA-CHO

ハートの形をした神河町。千町ヶ峰を筆頭に千ヶ峰・暁晴山など1000m級の山々に囲まれ、面積の8割は山林。峰山・砥峰高原は関西地方でも有数の高原地帯で、秋には一面に広がるススキを楽しむ人で賑わう。



新野の水車⑥

18基から一時は3基になるも地元住民の力で現在は11基に。清流にしか生息しないバイカモも見られる。

●神河町新野



へんみょうのたき 扁妙の滝⑤

落差65m、笠形山への登山道入口から徒歩約30分に位置する滝。冬には凍結する氷瀑として有名。

●神河町根宇野



カーミンの観光案内所④

神河町の観光情報はもちろん、カーミンのオリジナルグッズなどがズラリ。レンタサイクルも行っている。

●神河町鍛冶142-47

☎0790-34-1001



てっしんじ 徹心寺⑦

寛文5年、福本藩主池田政直によって開基。山門も本堂も全国的に珍しい茅葺き屋根で、県指定文化財。

●神河町福本402

☎0790-32-0161

法楽寺⑧

開山は大化年間、県指定文化財の本堂・春日社をはじめ多くの文化財がある。秋は紅葉が美しい。

●神河町中村1048

☎0790-32-0164



アクセス

- 神崎南・神崎北ランプ
- JR寺前駅・新野駅・長谷駅

問い合わせ

神河町地域振興課 ☎0790-34-0971

神河町観光協会 ☎0790-34-1001

古民家レストランやカフェでくつろいでみては!

洋食、イタリアン、蕎麦処、ケーキ屋さん、パン屋さんなど、空き家をリノベーションした古民家レストランやカフェが増えています。観光地めぐりの合間にぜひお立ち寄りください。

●神河町観光協会

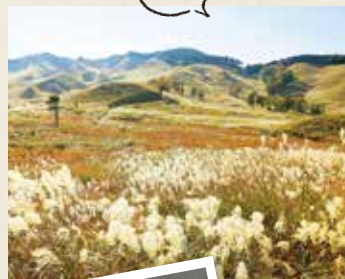
早川 未沙稀さん



映画やドラマのロケ地としても有名

一度は見たいすすき野原

秋の砥峰高原



神河町 07

四季折々美しい二つの高原

神河町は兵庫県の中心にあり、ハート形をしています。お隣の西脇市が日本のハート(心臓)から、神河町は日本のハート(心臓)といえるかもしれません。

この町で有名なものは、何といても2つの高原でしょう。砥峰高原は「アルウェイの森」のロケ地として話題になりましたが、もともとはススキの大群生地として知られています。ゆるやかな起伏に飛んだ地形で、ススキのシーズンでなくてもきれいなんです。地元の方が言うには、春は山焼き後の黒、夏は新緑、秋は黄金色、冬は雪で白



そうそう、砥峰高原ではかみかわカーミン弁当をいただきます。地元産の食材を使い、お米を神河町のキャラクター、カーミン

と1年で4色、高原の色を楽しめるんだとか。また、峰山高原にはリラクシアというホテルがあります。これまで冬季は休業していたのですが、近年通年営業になりました。かまくらをイメージしたテントの中で食事をしたり、そりなどのウインタースポーツを楽しんだりできるんですね。本年12月にはスキー場もオープンする予定で、冬場も楽しめるようになりそうです。



アルパカの赤ちゃん

ヨーロッパ風の園

ヨーデルの森

の形にしたもの。注文制ですが、こちらもおすすめです。



ヨーロッパ風の園内で、自家製のソフトクリームなどを食べるのがおすすめです。

家族で行くならヨーデルの森もおすすめ。私が行ったときは、ちょうどアルパカの赤ちゃんが生まれたところでなかなかかわいかったです。そのほかにも、約60種類の動物がいて、子どもが動物と触れ合えるコーナーがあったり、タカやフクロウが空を飛び交うバードパフォーマンスショーなどがあります。花畑では季節ごとの花が楽しめます。家族で訪れるのにピッタリです。



西條遊児の行ったところ



ヨーデルの森③
神河町猪俣1868
☎0790-32-2911



峰山高原②
神河町上小田



砥峰高原とのみね自然交流館①
神河町川上801
☎0790-31-8100



太子町

兵庫県の南西部、播州平野が広がる西播磨地域に位置し、アクセスの良さと緑豊かな環境から人口は増加傾向。町名は聖徳太子ゆかりの地であることに由来し、伝統行事をはじめ、歴史と伝統を今に伝えている。

HYOGO TAISHI-CHO



いかるがのしょうぼうじいし 鵜荘勝示石

聖徳太子が荘園の境界を示すために置いたといわれる大きな石。町内5カ所、姫路市大谷に1カ所ある。

●太子町鵜北山根、平方、東南、東出、松ヶ下



太子山公園④

太子町の中央に位置する太子山全体を利用した公園。春はお花見スポットとして賑わう憩いの場。

●太子町鵜135-1



石海神社⑤

宮本武蔵生誕の地として伝わる神社。現在は、生家跡として言い伝えられる場所に古井戸が残る。

●太子町宮本168
☎079-276-0833



徳道上人堂⑥

西国三十三カ所霊場を開山した徳道上人。この地に生まれた上人が使ったとされる産湯の井戸がある。

●太子町矢田部224-3

アクセス

- 太子北ICから県道424号
- JR網干駅からタクシーで約15分

問い合わせ

太子町企画政策課 ☎079-277-5998

日本の良さを感じる町です!

聖徳太子ゆかりの歴史が息つき、緑豊かな自然が残る太子町には数多くの見どころがあります。特産品のいちじくやみそなどを使った料理を味わう楽しみもあります。「和のまち太子」にぜひ一度遊びに来てください。

太子町企画政策課

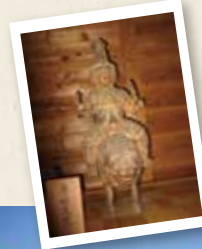
竹田 早紀さん



聖徳太子ゆかりの町

新旧さまざまな文化に出会う

太子町 08



戦の神様

イノシシに乗った戦の神様・摩利支天像

太子町といえば、その名のとおり聖徳太子ゆかりの町。そして、太子町を訪れた人が誰もが訪れるのが斑鳩寺です。国指定の重要文化財である法隆寺の夢殿を模した聖徳殿のほか、重要文化財に指定されている仏像もたくさんあります。そこで一つ珍しい仏像を見せていただきます。イノシシに乗った摩利支天像です。摩利支天像自体が珍しいわけではないのですが、公開されているものが少ないんだそうです。斑鳩寺の宝物館で



はいつでも見ることができるようですよ。

地場産業も庁舎も今の時代に合ったものに!

さて、太子町の地場産業といえばマッチです。近年はマッチの需要が減少しているため、新しいものをというところで「神戸マッチ」さんが開発したのが「hibi」。淡路島のお香とコラボで生まれた、マッチの軸がお香になっている画期的な商品です。マッチを擦ると約10分間いい香りで燃え続けます。試行錯誤の上、開発した商品だけあって、人気があるそうです。

新しいといえば、太子町役場は2015年に新庁舎になったんです。これが、今までにない斬新な庁舎だとして話題を集めました。議会棟と行政棟と交流棟が芝生広場を囲んでコの字になった建物です。私が一番おもしろいなと思ったのは本会議場が1階にあること。一般的に本議

おしゃれなカフェも



本会議場が芝生広場から丸見の太子町の庁舎。

場は建物の高いところに作りますよね。ところが、ここでは芝生から丸見え。しかも、使わないときは、椅子を収納してイベント会場としても使えるんです。交流棟内にある地域交流館「はらっぱ」は、学生が勉強したり町民が自由に集う交流ラウンジ。日曜日には野菜市が開催されて、特産品のいちじくジャムが販売されることもありますよ。



マッチを擦るように火をつけるだけで、お香が楽しめるhibi。

西條遊児の行ったところ



太子町役場③
太子町鵜280-1
☎079-277-1010



神戸マッチ②
太子町鵜414
☎079-277-0421



斑鳩寺①
太子町鵜709
☎079-276-0022

上郡町

JR山陽本線と智頭線の分岐点となる上郡駅があり、京阪神地域や山陽、山陰地域などを結ぶ要衝地。町の中央部には千種川が流れ、「水の郷」にも指定されている。鎌倉から南北朝時代に活躍した武将・赤松円心の出身地。



大鳥圭介銅像⑤

清国・朝鮮国公使として日清戦争直後の困難な外交にあたり、その後、日本近代化に力を注いだ上郡出身の偉人。役場前に像が立つ。

●上郡町大持278



かみごおりさくら園③

10種類、約1000本の桜が楽しめる。年に2回花を咲かせる珍しい「十月桜」が見られる10月も要チェック。

●上郡町山野里大酒
☎0791-52-1116



円心モロどん⑥

モロヘイヤを練り込んだ手延べうどん。細麺ながらコシが強く、つるつるとした食感が自慢のご当地グルメ。

☎0791-52-6959
(上郡町観光案内所)

円心館④

宝林寺境内に隣接し、南北朝時代の作「赤松三尊像」をはじめ赤松円心や赤松家ゆかりの文化財を陳列。

●上郡町河野原279
☎0791-52-1277(松雲寺)



上郡ピュアランド山の里⑦

上郡町を望む展望大浴場を備え、四季折々の山海の幸が楽しめる丘の上の宿。食事だけの利用も可。

●上郡町山野里2748-1
☎0791-52-6388

アクセス

- 龍野西ICから国道2号を西へ約20分
- JR上郡駅

問い合わせ

上郡町総務課
☎0791-52-1111

家族みんなで、歴史と自然に触れ合おう!!

古くから交通の要衝地として栄えた上郡は、南北朝時代の武将「赤松円心」や、明治時代の元勲「大鳥圭介」などの歴史人物を輩出しています。名水百選の千種川が流れる自然豊かなまちには、ハイキングに最適な300m級の山が多く、四季折々の自然を楽しめます。

産業振興課

松原 和也さん



交通の要衝として生まれた町で 歴史を感じる散策を

上郡町 09

まるで本物!



中世の武将ゆかりの地で 手作りの鎧かぶと体験

上郡町といったらぼっと思いつくのは、赤松円心ですね。この中世の武将ゆかりの史跡や歴史を見直そうと、毎年11月に白旗山の麓で開催されているのが「白旗城まつり」。その目玉となるのが、住民手作りの鎧かぶとを着た武者行列です。毎年公民館で5月ごろから「手作り鎧かぶと講習会」が始まります。厚さ2mmの紙を、型紙に合わせて80ほどのパーツに分けて組み立て、まつりの時期までに完成させます。私も着せていただいたのですが、紙でできているとは思えない完成度と重量感です。

近世の趣を感じる



ギャラリーひがし蔵。今も残る木桶が いい音響になるのだとか。

土地柄のあたたかさ に 移住者も増加

上郡というところは旧因幡街道沿いにあたり、いまもどことなく歴史を感じる街並みが残っています。名残の一つに高い煙突が印象的な「ギャラリーひがし蔵」があります。江戸時代から続く造り酒屋だったのですが、現在は廃業し、その一部を改装してギャラリーやイベ

ントスペースにしています。昔使っていた大きな木桶がそのまま残されており、演奏会をするとき自然な音響効果があつて心地よいのだとか。

また、周辺では町家を利用したまちづくりが進んでいます。移住者も多く、ひがし蔵のそばに「グラススタジオ刻」というガラス工房があるほか、神奈川県から田舎暮らしを求めて移住してきた方が営む町家風のカフェ「ウサネコ」なども歩いていると小学生が「こんにちは」と元気よくあいさつしてくれる、あたたかい土地柄に惹かれてこの場所に決める人も多いでしょう。



街道の名残を感じる町家が今も残ります。

西條遊児の 行ったところ

白旗城まつり①

赤松地区

ギャラリーひがし蔵②
上郡町上郡825
☎0791-52-6502



佐用町

古くは交通の要衝として栄え、現在は豊かな自然環境の中、科学技術の発展を支える学術研究機関と優れた先端技術産業が集積。県の天然記念物に指定されている佐用の大イチョウは、樹齢1000年といわれる町のシンボル。



平福の町並み④

連子窓、格子戸の平入りの家々、白壁の川屋敷など、因幡街道の宿場町として栄えた名残がある。
●佐用町平福



飛龍の滝⑦

佐用郡随一の規模を誇り、約20mの高さから落ちる水の音としぶきは壮観。冬は氷結することもある。
●佐用町櫛田字滝谷

宮本武蔵初決闘の地⑤

13歳の武蔵が新当流の達人・有馬喜兵衛に初勝負を挑み一刀で倒したと伝わる地に、石碑が立っている。
●佐用町平福



うりゅうばら

お休み処瓜生原⑥

鋳物業を営んでいた瓜生原家の邸宅で、江戸後期の建築。現在はギャラリーを備えた食事処として営業。
●佐用町平福439
☎0790-71-0812

アクセス

- 中国自動車道佐用IC
- 鳥取自動車道佐用平福IC
- JR佐用駅
- 智頭急行佐用駅

問い合わせ

佐用町商工観光課
☎0790-82-0670



SPring-8⑧

世界最高性能の放射光を生み出すことができる大型放射光施設。放射光を利用した幅広い研究が行われている。
●佐用町京都1-1-1
☎0791-58-0909(理化学研究所放射光科学総合研究センター)



四季を感じに 佐用町へお越しくささい!

佐用町はひまわりをはじめ様々な植物、歴史的な景観など楽しいスポットが盛りだくさんです。この町ならではの特産品やグルメもたくさんあります。四季折々の表情が楽しめる佐用町にぜひ遊びに来てください!

佐用町商工観光課
地域おこし協力隊
吉井 佑紀さん



夏はヒマワリを見に♪

自然の中に歴史を感じる

佐用町 10

一面のひまわり

一面のヒマワリ畑は 圧巻です

佐用町は佐用町、上月町、南光町、三日月町が合併してできた町です。中でも旧南光町エリアはヒマワリで有名です。南光エリアでは、6つの地区の方々がそれぞれにヒマワリを育てて、7月から8月にかけて120万本の花を見ることが出来ます。期間中は「ひまわり祭り」が開かれ、迷路なども登場します。一本50円の切り花を売っていて、みんな買って帰っています。近くには「南光ひまわり館」があって、ヒマワリから絞った油を原料にさまざまなお土産なども作られています。



宇宙に輝く、本物の星を見られる

上月の方へ足を延ばすと、NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」にも登場した上月城跡があります。織田と毛利の戦いで毛利方について、官兵衛に落とされた城です。その近くには、同じく「軍師官兵衛」のタイトルバックになった飛龍の滝があります。撮影時は水不足だったため、2、3日前から上流のダムをせき止めて一発勝負で流したんだそうです。裏方の苦労がありますね。おかげで有名になりました。



佐用町随一の規模を誇る飛龍の滝。近くまで車で行けます。

また、佐用町には西はりま天文台があります。公開望遠鏡としては世界最大級の直径2mの鏡を持つ「なゆた望遠鏡」があり、無料の夜間天体観望会などが行われています。なゆたは夜にしか星を見ることができないので、北館にある反射望遠鏡で昼間の星を見せていただきました。見えたのはアークトゥルスという星。訪れたのは秋なのですが、研究員さんによると、この星は春の星なんだそう。昼間の星は季節が逆になって見えるという、興味深いお話を聞かせていただきました。



大撫山の山頂で美しい星空を眺められる天文台施設。

西條遊児の

行ったところ



西はりま天文台③

佐用町
西河内407-2
☎0790-82-3886



上月城跡②

佐用町
上月
373



南光
ひまわり畑①
佐用町
南光地域

松葉ガニと但馬牛の両横綱

香美町 11

冬の味覚の王様

香美町は香住、美方、村岡の3つの町が南北に連なっており、海のものも、山のものもおいしいところ。冬の松葉ガニや香住ガニ、夏のイカなどの新鮮な魚介類、神戸ビーフの素牛となる但馬牛、温泉を利用したスッポンの養殖まで、季節ごとに食べ物の楽しみがあるところですよ。

私はこれまで2度香美町を訪れましたが、いずれも冬。やっぱり、カニは欠かせないということで、庄屋という民宿にうかがいました。刺身、茹でガニ、焼きガニとカニ好きにはたまらないカニ三昧のメニュー。甲羅を



地酒もええね



見た目もきれい！
但馬牛一頭丸食いコース。但馬高原植物園で。

焼いて地元のお酒香澄鶴を注いで飲んだら：私のようなお酒好きには、もうたまりません！

香住駅の前には、まだ新しい海産物卸売問屋「はらとく」という店があって、松葉ガニはもちろん一夜干しのカレイや地酒、地元の人を買うお惣菜が売られていておすすめ。せこがにグラタンなど興味を惹かれるものも売っていました。

但馬牛をまるごと一頭食べる！

村岡は八チ北高原スキー場などで知られる山間部。雪が多いので、冬場はお休みとなる但馬高原植物園ですが、この雪を

話が
おもしろい！



季節ごとの美しさがある猿尾滝。

西條遊児の 行ったところ



庄屋 1
香美町香住区
香住1396
☎0796-36-3512

魚や (UOYA)
はらとく 2
香美町香住区
七日市15-2
☎0796-36-4605



**但馬
高原植物園 3**
香美町村岡区
和池709
☎0796-96-1187



※かまくらレストランは冬期のみ。春から秋にかけてはツリーハウスレストランが登場。

香美町

日本海に面し、海岸部全域が山陰海岸ジオパークに属するほか、氷ノ山後山那岐山国定公園の一部を有する兵庫県で一番広い町。豊かな自然に恵まれ、グルメやスキーなどのアクティビティを求めて大勢の観光客が集まる。



余部鉄橋と「空の駅」 6

高さ41m、長さ409mの高所を走る鉄橋と橋梁。旧橋梁を保存利用した展望利用スペース「空の駅」がオープン。

●香美町香住区余部1751-3
道の駅あまるべ ☎0796-20-3617



香住海岸 7

国指定天然記念物「鑑の袖」など複数の景勝地が点在する岩石海岸。昭和13年には国の名勝に指定。

●香美町香住区



大乗寺 8

江戸中期の画家・圓山応挙とその一門の襖絵などが多数あり別名「応挙寺」。国の重要文化財も多い。

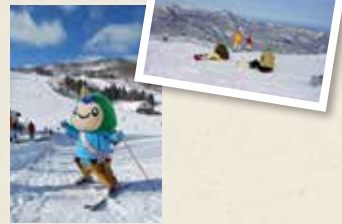
●香美町香住区森860
☎0796-36-0602



佐津海水浴場 4

白い砂浜と透明度の高い水がきれいなビーチ。毎年夏には地域をあげてイベントを実施している。

●香美町香住区佐津



ハチ北高原 5

県内屈指のスキー場。また、春から夏は森林浴に癒されながら、高原を彩るさまざまな花が見られる。

●香美町村岡区大笹
☎0796-96-0732
(ハチ北観光協会)

最高級の食材と 出合えます！

香美町では、松葉ガニ、香住ガニ、のどぐろ、但馬牛などの最高の食材を堪能できます。また、ゆっくりと疲れを癒す温泉も町内に4箇所あり、最高のときを過ごすことができます。最高の食材・癒しの良泉を求めて、香美町ぜひお越しください。

香美町観光商工課
中村 智彦さん



アクセス

- 香住区 北近畿豊岡自動車道日高神鍋高原IC
- 村岡区 北近畿豊岡自動車道八鹿水ノ山IC
- 小代区 北近畿豊岡自動車道八鹿水ノ山IC

問い合わせ

香美町香住観光協会 ☎0796-36-1234
香美町村岡観光協会 ☎0796-94-0123
香美町小代観光協会 ☎0796-97-2250

新温泉町

HYOGO SHIN ONSEN-CHO

北は日本海に面し、西は鳥取県に隣接。内陸部は1000m級の山に囲まれ、海岸は世界ジオパークに認定された「山陰海岸ジオパーク」が、山間部には湯村温泉があるなど、海・山・温泉と豊かな自然環境を有する町。



浜坂先人記念館

いめいてい「以命亭」⑥
森家・七釜屋敷を改修したもので、浜坂ゆかりの先人に関する展示や、酒蔵を利用したホールがある。
●新温泉町浜坂1208
☎0796-82-4490



駅前足湯⑦

平成20年にJR浜坂駅前の一角にオープン。お湯は源泉掛け流しで、外観は屋形船をイメージしている。
●新温泉町浜坂

アクセス

- 八鹿氷ノ山ICから国道9号
- JR浜坂駅

問い合わせ

新温泉町商工観光課
☎0796-82-5625



山陰海岸ジオパーク館④

ジオパークに関する展示や体験学習などを行う資料館。地形模型や岩石などから、わかりやすく解説。
●新温泉町芦屋水尻
☎0796-82-5222



兵庫県立 但馬牧場公園⑤

平成6年オープン。世界に誇る但馬牛をはじめ、羊やヤギなどの動物とふれあえる。イベントも多数。
●新温泉町丹土1033
☎0796-92-2641



リフレッシュパーク ゆむら⑧

湯村温泉の源泉を利用した自然の中の温泉公園。室内・露天のさまざまな浴場やプール、レストランを完備。
●新温泉町湯1371
☎0796-92-2002

魅力的な食べ物がいっぱいです

温泉と自然が豊かな地域で、但馬ビーフ、松葉ガニ、ハタハタ、20世紀梨など魅力的な食材もある地域です。この地域の雰囲気が気に入り、移住して地域おこしの活動をしています。ぜひ、新温泉町までお越しください。

地域おこし協力隊
福島 泰和さん



温泉とジオパーク

2つの表情で魅せる

新温泉町12

情緒のある温泉とおばあ味の味

吉永小百合が主演した「夢千代日記」で、その風情が全国に知られるようになった湯村温泉。今も、温泉といえば湯村だという人もいて、春來川のほとりで足湯をしたり、荒湯でゆで卵を作ったりと、情緒のある町です。近頃はペット専用の温泉ができたそうで、入れば犬も男前になるそうですよ。

さて、湯村温泉の外湯、薬師湯の近くに「おばあかふえ」という喫茶兼土産物店がありまして、古民家を改装した店で、



湯けむりが情緒のある荒湯付近。98度の熱湯が湧き出しています。



餡がおいしい!



番をしている人が60歳以上のからだからということとその名がつきました。10人くらい店員がいてローテーションで店番をつとめるのだそうですが、みんなよく喋るんですよ。ここで人気なのが「おばあ味の根性焼き」。枳の実を練りこんだ生地にあっさりとした餡を入れて焼いた回転焼きで、見た目はともかくなかなかの味わい。「おばあ味の初恋の味」というメニューも勧められましたが、ていねいにお断りしておきました(笑)。

浜坂の観光案内所で見つけた珍品2つ

今度は浜坂駅のほうに行ってみると、こちらも古い建物を改装した観光案内所「松籟庵」があります。ここで、珍しいものを二つ発見しました。

一つは浜坂駅と同じ明治44年に作られた国産第一号のユーフォーンという蓄音機。もともと浜坂はレコード針の生産地だったので、現在も数少ないレコード針を作っている会社があります。全部注文されてから作る手作品で、製品の98%は欧米へ輸出しているそうです。もう一つの珍品は鉄道の信号機です。山陰本線で使っていたものですが、今ではトイレ使用中のランプとなっています。鉄道ファンにはたまらない一品かもしれません。



西條遊児の行ったところ



しょうらいあん 松籟庵③
新温泉町浜坂 2351-1
☎0796-80-1126

おばあかふえ②
新温泉町湯82
☎0796-85-8010

荒湯①
新温泉町湯 1254



| | |
|-------------------|---|
| 猪名川町 | http://www.town.inagawa.lg.jp/ |
| 多可町 | http://www.takacho.jp/ |
| 稲美町 | http://www.town.hyogo-inami.lg.jp/ |
| 播磨町 | http://www.town.harima.lg.jp/ |
| 市川町 | http://www.town.ichikawa.hyogo.jp/ |
| 福崎町 | http://www.town.fukusaki.hyogo.jp/ |
| 神河町 | http://www.town.kamikawa.hyogo.jp/ |
| 太子町 | http://www.town.hyogo-taishi.lg.jp/ |
| 上郡町 | http://www.town.kamigori.hyogo.jp/ |
| 佐用町 | http://www.town.sayo.lg.jp/ |
| 香美町 | http://www.town.mikata-kami.lg.jp/ |
| 新温泉町 | https://www.town.shinonsen.hyogo.jp/ |
| 西條遊児のひょうご町歩き! ブログ | http://jocr.jp/yujihyogo/ |

西條遊児のひょうご町歩きBOOK

2017年11月発行

兵庫県町村会

〒650-0011

兵庫県神戸市中央区下山手通4丁目16-3

兵庫県民会館8階

TEL: 078-331-0481 FAX: 078-391-8792

○掲載データは2017年8月時点のもの

○掲載写真は番組放送時に撮影したものや各町および

取材協力いただいた方からの提供で、現在のものとは限りません

<http://www.hyogo-chosonkai.jp/>